

5 基金

(1) 一般会計の基金

一般会計の基金は、平成15年度に残高が大きく減少しましたが、平成16年度に合併特例事業による地域振興基金を設置し、平成16年度から平成17年度の2か年度で限度額の26億円を積み立て、平成18年度には残高は91億円まで回復しました。その後、財源不足を補うため財政調整基金を取り崩し、平成21年度には75億円まで減少しましたが、平成22年度以降着実に基金の積み立てを行い、平成25年度には残高が163億円になりました。平成28年度は取り崩し以上に積み立てを行ったため、残高は前年度に比べ1億円増の158億円となりました。

財政調整基金は、平成15年度に合併による事業拡大のため26億円を取り崩し22億円まで減少しました。平成19年度に45億円まで回復しましたが、平成20年度と平成21年度は、財源不足を補うために取り崩したために30億円まで減少しました。平成22年度からは、平成26年度以降の合併特例措置期間終了による交付税の減少が予想されるため、積み立てることとし、平成26年度には59億円まで積み立てを行いました。平成28年度は、財源不足を補うために15億円を取り崩し、決算剰余金の半額にあたる7千万円と、財源調整のため8億7千万円を積み立てた結果、残高は57億9千万円となりました。

一般会計基金の状況は、表53をご覧ください。一般会計基金の推移は図31、このうち財政調整基金の推移は図32をご覧ください。

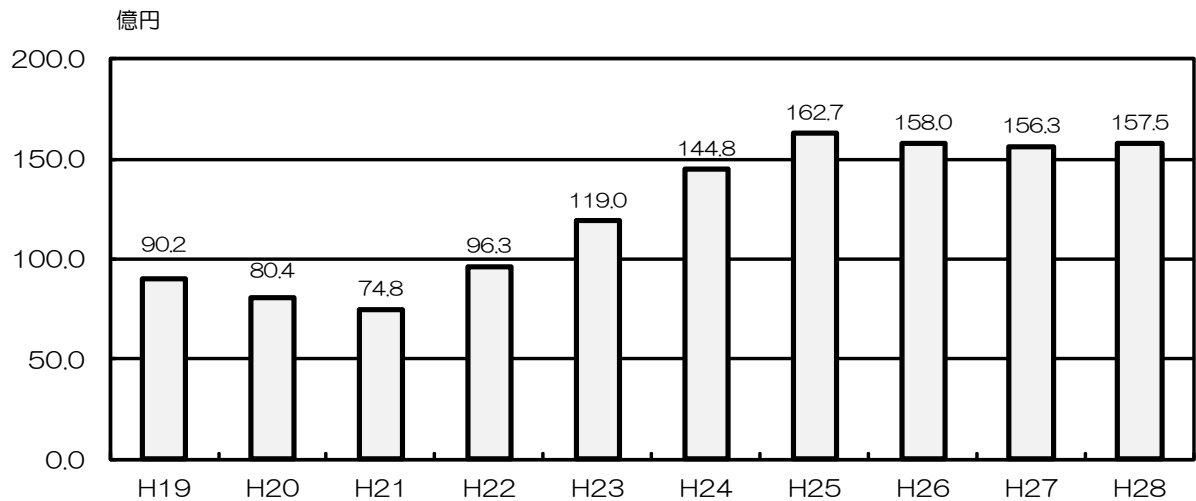
表53 一般会計基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成27年度 現在高	平成28年度		平成28年度 現在高	備考
		積立金	基金取崩し		
財政調整基金	6,352,995	940,659	1,500,000	5,793,653	
市債管理基金	3,238,467	779,699	400,000	3,618,166	
地域福祉基金	738,222	0	30,100	708,122	
地域振興基金	2,653,330	2,018	0	2,655,348	
あじさいクリーンセンター 管理基金	101,395	0	0	101,395	
育英基金	11,508	0	0	11,508	
アジアまなびや基金	34,004	0	0	34,004	
物づくり・発明支援基金	15,366	28	1,000	14,394	
市営住宅整備基金	15,705	3,541	2,736	16,510	
医師養成奨学基金	0	2,880	2,880	0	貸付額 7,200
災害対策基金	100,050	60	0	100,110	
庁舎建設基金	2,205,979	800,105	431,045	2,575,040	
みえ森と緑の県民税 市町交付金基金	11,279	6,277	0	17,556	
国民健康保険高額療養費 貸付基金	15,000	0	0	15,000	
ツアー・オブ・ジャパン いなバステージ基金	60	480	540	0	
農業公園整備基金	139,300	0	47,326	91,974	
合計	15,632,660	2,535,747	2,415,627	15,752,781	

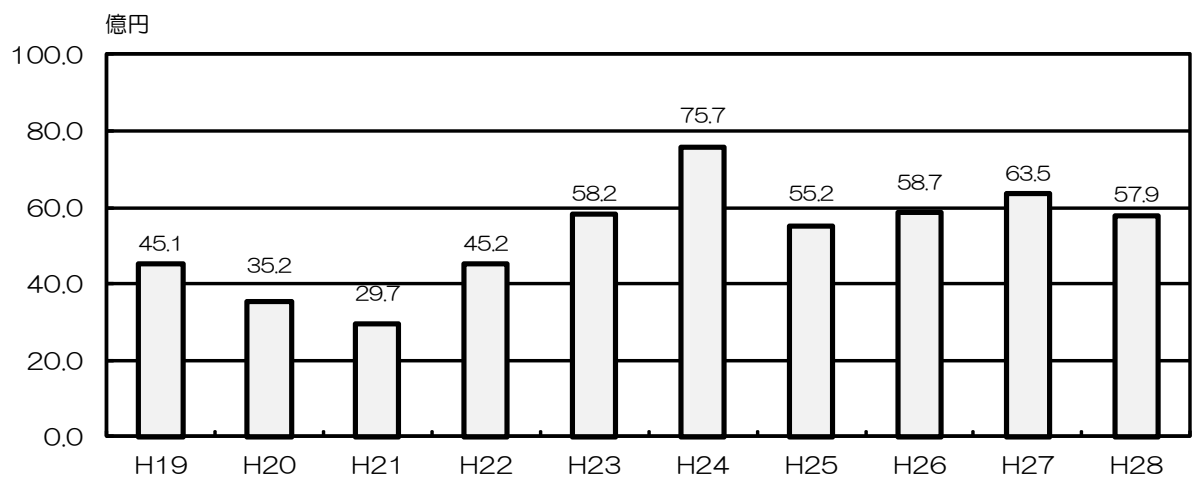
注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図31 一般会計基金の推移



※H27からは農業公園整備基金を含んでいます。

図32 うち財政調整基金の推移



財政調整基金・・・ 災害や急激な景気後退等の不測の支出や減収に備えるとともに、年度間における財源の不均衡を調整するための基金です。

(2) 特別会計の基金

介護給付費準備基金は4千万円を積み立てました。

国民健康保険事業保険給付等支払基金、下水道事業基金について変動はありません。

特別会計基金の状況は、表54をご覧ください。特別会計の基金の推移は、図33をご覧ください。

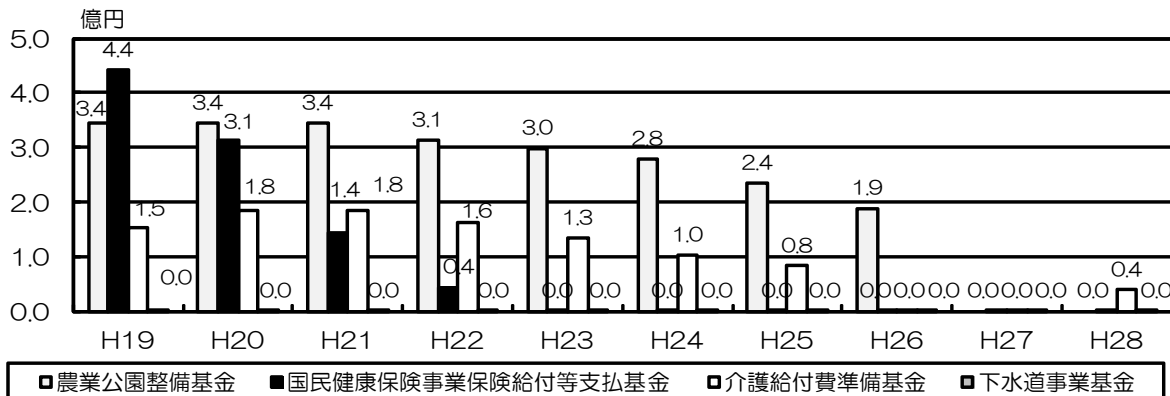
表54 特別会計基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成27年度	平成28年度		平成28年度 現在高	備考
	現在高	積立金	基金取崩し		
国民健康保険事業 保険給付等支払基金	467	0	0	467	
介護給付費準備基金	1	40,000	0	40,001	
下水道事業基金	253	0	0	253	
合計	721	40,000	0	40,721	

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図33 特別会計基金の推移



※H27から農業公園整備基金は一般会計に含まれています。

(3) 全会計の基金

全会計の基金は、158億円で前年度に比べて1億円の増となりました。

全会計の基金の推移は、図34をご覧ください。

図34 全会計基金の推移

